

(第3面) 様式第二号の九 (第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025年 6月 17日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎 殿

提出者

住 所 青森県上北郡横浜町字林尻 102-100

氏 名 日本ホワイトファーム㈱ 東北食品工場

代表取締役社長 田中 雄一郎

電話番号 0175-78-3934

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本ホワイトファーム㈱ 東北食品工場
事業場の所在地	青森県上北郡横浜町字林尻 102-100
事業の種類	食料品製造業 [09]
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年 4月 1日 ~ 2025年 3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1551.5t	全処理委託量	1551.5t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	1450.5t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	95t

※事務処理欄



(日本工業規格A列4番)

(計画の実施状況 (産業廃棄物の種類 : 汚泥))

有償物量
0.00t

不要物等発生量

排出量
① 17,657.00t

自ら直接 再生利用した量
② 0.00t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.00t

項目	実績値
① 排出量	17,657.00t
②+⑧ 自ら再生利用を行なった量	0.00t
⑤ 自ら熱回収を行なった量	0.00t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.00t
⑩ 全処理委託量	1,498.57t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,498.57t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 1,498.57t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 16,158.43t

自ら中間処理した量
④ 17,657.00t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.00t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.00t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 1,498.57t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.00t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 1,498.57t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.00t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃プラ)

有償物量
0.00t

不要物等発生量

排出量
① 100.62t

自ら直接 再生利用した量
② 0.00t

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.00t

自ら中間処理した 後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑨ 0.00t

項目	実績値
① 排出量	100.62t
②+⑧ 自ら再生利用を行なった量	0.00t
⑤ 自ら熱回収を行なった量	0.00t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.00t
⑩ 全処理委託量	100.62t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	96.86t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.00t

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 100.62t

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 96.86t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.00t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.00t

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類 : 木くず)	
不要物等発生量	有償物量	0.00t	
	排出量	① 4.15t	
	自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧ 0.00t	
自ら中間処理した後の再生利用した量	自ら直接再生利用した量	② 0.00t	
	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0.00t	
	自ら中間処理した量	④ 0.00t	
自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理した後の残さ量	⑥ 0.00t	
	自ら中間処理により減量した量	⑦ 0.00t	
	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.00t	
④のうち熱回収を行った量	④のうち熱回収を行った量	⑤ 0.00t	
	④のうち再生利用業者への処理委託量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 4.15t
	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	⑬ 0.00t
④のうち熱回収認定業者への処理委託量	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭ 0.00t
	④のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑮ 0.00t
	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑯ 0.00t
④のうち熱回収認定業者への処理委託量	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑰ 0.00t
	④のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑱ 0.00t
	④のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑲ 0.00t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 金属くず)

有償物量
0.00t

不要物等発生量

排出量
① 11.61t

自ら中間処理した後 再生利用した量
⑧ 0.00t

自ら直接 再生利用した量
② 0.00t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 0.00t

項目	実績値
① 排出量	11.61t
②+⑧ 自ら再生利用を行なった量	0.00t
⑤ 自ら熱回収を行なった量	0.00t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.00t
⑩ 全処理委託量	11.61t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	11.61t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0.00t

自ら中間処理した量
④ 0.00t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0.00t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0.00t

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0.00t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 11.61t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 11.61t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0.00t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0.00t

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物処理に関する管理体制

統括責任者		所 属 : 東北事業所 食品工場	職・氏名 : 工場長
廃棄物担当		組織名 : 食品工場 設備管理課	組織人数 : 9人
役割	工場環境管理	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ・委員長 — 工場長 ・委員 — 関連部署課長 ・事務局 — 食品工場 設備管理課	
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○工場の廃棄物管理規定の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認	
	廃棄物管理担当課長 (又は係長)	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理 ○委託契約の締結 ○産業廃棄物管理票の交付・管理 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関係会社に対する教育・啓発 ○その他関係する事項	

廃棄物管理組織

